

横浜市立釜利谷南小学校 令和3年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○夢や希望、目標をもち、それに向かって努力を重ね、認め合い、語り合える学校にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本の定着を図りながら、児童が友達とのコミュニケーションを大切にし、学習の楽しさを実感し、主体的・対話的に問題解決を進めていけるような学習展開を図ります。 ・児童一人ひとりが自己肯定感・有用感をもち、楽しく学校生活を送りながら、夢や希望を語り合える学校にします。 ・学校中に挨拶や笑顔や歓声があふれ、豊かな心や、健やかな体を育成する学校にします。 ・家庭や地域の教育力を学校に取り込むことを通して、進んでまちとかかわり、地域とともに生きる児童を育てます。 	

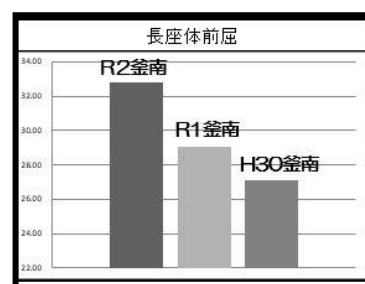
(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
健やかな体		体育学習や様々な運動体験を通して、運動の楽しさを実感し、自ら進んで運動しようとする子どもを育てます。 体を動かすことの習慣化を図り、体力の向上を目指します。	① 朝の時間を活用して、姿勢体操第1・第2や、ジョギングなどに取り組み、体幹や柔軟性、体力の向上に努めます。 ② ロング昼休みを活用して、外遊びを推奨し、運動(ドッジボール大会・体育館パスポート等)に対する意欲を高めていきます。 ③ 学級で長縄跳びに年間を通して取り組むとともに、運動が日常化するようにしていきます。
	担当		

2 体育健康に関する実態把握

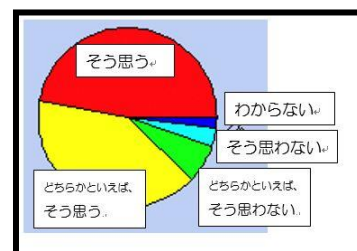
(1) 体育・健康に関する実態

例年、本校の課題であった柔軟性が、昨年から今年にかけて、だんだんと伸びてきています。これは、朝会の時やスポーツフェスタ、体育の学習などで姿勢体操第1と第2を交互に活動することを継続してきた積み重ねであると思われます。



(2) 体力の概要と要因の分析

令和2年度の「保護者の学校づくりアンケート」の結果では、「学校は体力向上に努めているか」という項目で、約90%の保護者の方々から、よい評価をいただいています。その理由として、昨年度、コロナ禍で3月～5月が休業期間となり、体力が低下したと思われるが、6月より登校が始まり、登下校や休み時間、クラブや体育の学習などの様々な学校での活動は、体力とのつながりが深いと顕著に表れたことで、保護者の方々からの評価につながったのではないかと思います。



3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・一人ひとりがよりよいめあてを設定し、学び合いの場のあり方を工夫することで、より主体的・対話的で深い学びをめざします。
- ・保健学習では、養護教諭と担任が連携して授業を行ったり、薬剤師による薬物乱用防止教室などを行ったりします

《他教科での取組》

- ・養護教諭・栄養士と連携して、保健の授業を行い、健康教育の充実を図ります。

特活・総合

- ・スポーツフェスタでは、体育科で培った資質能力を生かし、発揮できる場とします。
- ・学校保健委員会では、体の健康と、健全な精神とのかかわりの深さを、体験的に理解していくことをめざします。
- ・自他の生命を尊重し、主体的に他者と関わっていこうとする態度を養います。
- ・集団でのゲームなど、運動することを通して、粘り強くやり遂げる・きまりを守る・集団に参加し協力するなどの態度を養います。

課外活動

- ・夏休み期間中に、希望者を対象に水泳の指導を行っています。タイム記録をのびたい児童も、泳ぎ方を覚えたい児童も、自分のめあてに向かって技術の向上を目指しています。
- ・休み時間に体育館パスポートで校長先生と楽しく運動したり、たてわり活動でドッジボール大会を行って体を動かしたりしています。

令和3年度 釜利谷南小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体育行事の充実

《ねらい》 子どもたちが体を動かすことの楽しさや心地よさを味わうとともに、その必要性を認識することで運動を好きになり、積極的に運動に取り組めるようにします。

《内容》

- ・朝の活動 朝の時間を活用し、全校児童で音楽に合わせて姿勢体操第1と第2を交互に行います。これにより、さらに柔軟性を高めていきます。さらに1月には、ジョギング集会を行い、体力の向上を図ります。
- ・ロング昼休み 毎週木曜日にある、ロング昼休みを活用し、たてわりグループでドッジボールをしたり学級でレクをしたりと、運動に親しむことができる機会を増やします。この休み時間には外遊びを推奨し、みんなで楽しく体を動かす経験を養います。
- ・運動的集会 体を動かすことができる集会（年間を通しての長縄など）を、集会委員会が企画し、各学級に取り組んでもらうようにします。ゲーム感覚で行い、学級で協力しながら記録をのびしたり、集会当日に向けて練習をしたりしていき、楽しく運動する機会を増やします。

●指 標： ①行事後に、取り組み前から後にかけての、児童やクラスの達成感を教師がみとりふりかえります。

②体力テストの結果、生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証します。

＜参考＞ 学習指導要領総則 「学校における体育・健康に関する指導は、児童（生徒）の発達段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。」